



「アフォーダブルハウジング分野におけるひとり親支援型インパクトファンド」に対する不動産ノンリコースローンでの参画について

2025年12月30日

株式会社 十六銀行

十六フィナンシャルグループの株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「当行」といいます。）は、りそなグループの株式会社りそな不動産投資顧問（社長 福田 修平、以下「りそな不動産投資顧問」といいます。）と株式会社 LivEQuality 大家さん（社長 岡本 拓也、以下「LivEQuality 大家さん」といいます。）が組成した、ひとり親世帯の住まいの課題解決に向けた、アフォーダブルハウジング分野におけるインパクトファンドに対し、不動産ノンリコースローンで参画いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

アフォーダブル住宅を活用し、ひとり親世帯の経済的自立を支援するインパクトファンドへの不動産ノンリコースローン取組みは、東海3県に本店を置く金融機関で初（※）となります。

（※）2025年12月29日現在、当行調べ

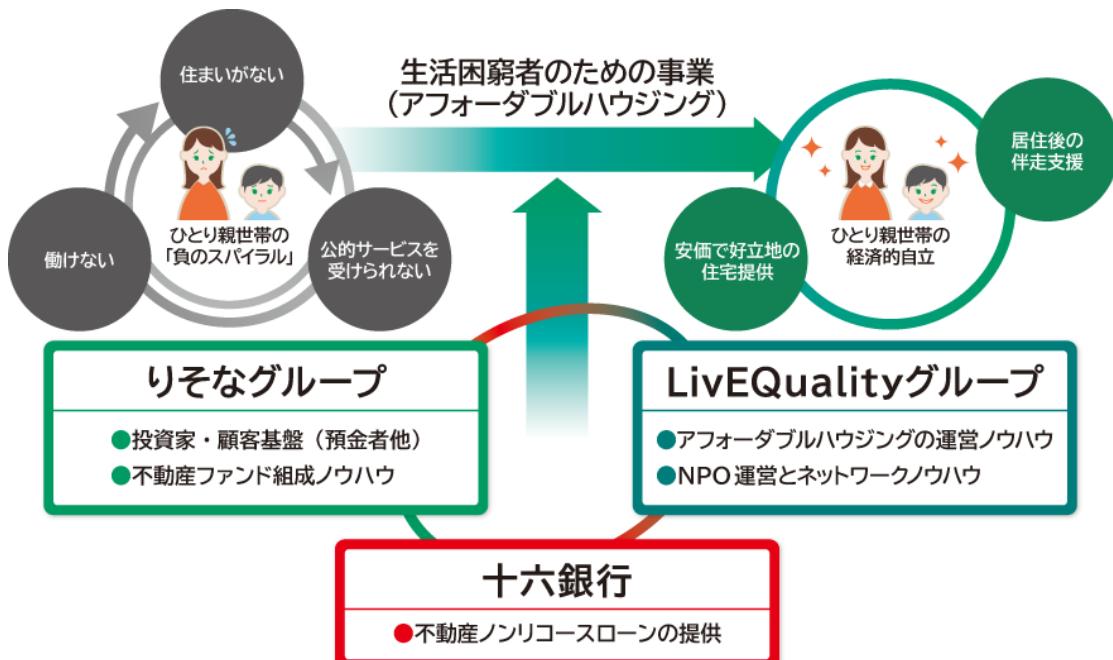
記

1. 本インパクトファンドの概要

○ アフォーダブルハウジングとは

世帯収入の一定割合を超えない負担で居住でき、かつ健康で安全に暮らせる質の高い住まいを指します。

【イメージ図】



D Vや離婚等で住居を失い、経済的に困窮したひとり親世帯は、昨今の賃料高騰や公営住宅の減少などにより都市部に住まいを得ることが難しくなっています。加えて、核家族化や共働き世帯の増加により、地域コミュニティが希薄となり、子育ての孤立化が進んでいます。

これらの課題解決に向け、不動産ファンドの組成ノウハウを持つ「りそな不動産投資顧問」と、アフォーダブルハウジングの運営、およびひとり親世帯の伴走支援に強みを持つ「LiveEquality 大家さん」が組成したインパクトファンドに対し、当行は不動産ノンリコースローンを通じて資金面から参画いたします。

融資形態	不動産ノンリコースローン
物件所在地	愛知県名古屋市
資産規模	約10億円
資産運用会社	アセットマネージャー：りそな不動産投資顧問 サブアセットマネージャー：LiveEquality 大家さん
運用方法	対象物件は一般住宅とアフォーダブル住宅を複合にて運営 具体的には、一般住居75%：ひとり親世帯向け25%を目指す
備考	一般住宅75%：アフォーダブル住宅25%での運営については、 物件およびエリアを考慮しての目安を設定したもの

本融資により、地域におけるアフォーダブル住宅の供給を後押しし、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

2. アセットマネージャーについて

＜アセットマネージャー：りそな不動産投資顧問＞

所在地：東京都江東区木場1丁目5番25号 深川ギャザリア タワーS棟14階
商号：株式会社りそな不動産投資顧問
代表者：代表取締役社長 福田 修平
設立：2024年4月

＜サブアセットマネージャー：LiveEquality 大家さん＞

所在地：愛知県名古屋市熱田区千年1丁目11番3号
商号：株式会社LiveEquality 大家さん
代表者：代表取締役社長 岡本 拓也
設立：2022年11月

以上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058-266-2511】